

選挙ポスター費

# 羽島市 上限3割下げへ

## 自動車、ガソリン代も

現職市議らが詐欺容疑で書類送検された岐阜県山梨市議選のポスター製作費水増し受給事件を受けて、同県羽島市は二十

日、市長選、市議選のポスター製作費の市負担上限額を現行の66%に引き下げ、二十一万六千七百七十円とする方針を明らかにした。選挙用自動車の借り上げ額やガソリン代体的な動きはこれが初めて。条例改正案を九月議会に提出する。

選挙ポスター

# 羽島市、引き下げへ

## 負担上限額 県内自治体で初

山梨市議らが市議選のポスター代を水増し請求した詐欺容疑事件を受けて、羽島市は二十三日までに、市長選と市議選のポスター代の市負担上限額を引き下げる方針を固めた。現行三十五万八千五百円から34%引き下げ、二十三万六千七百七十円にする。

日あたり一万五千三百円を九千五百円に、ガソリン代も一日あたり七千三百五十円を四千五百円にそれぞれ引き下げる。ポスター代については、今年四月の羽島市議選で、候補者二十四人のうち十八人が上限額いっぱいを請求していた。

市は「ポスターは、新たな上限額の範囲内で製作は可能と考えている。選挙カーの借り上げやガソリン代についても、先の市議選での請求実績を考慮した」としている。

### 市選挙公費負担 上限引き下げへ

羽島市、9月議会に提案

羽島市は、市長選と市議選のポスターなどの公費負担上限を現行(35万8050円)の約66%にあたる23万6170円とし、選挙用自動車の借り上げ料やガソリン代も現行の約6割に引き下げる方針を決めた。来月4日から始まる9月議会に条例改正案を提案する。

同市では、今年4月に行われた市議選に立候補した24人のうち、18人が上限の35万8050円を請求。同市では「(水増しなどの)不正はなかった」としたが、各自治体選挙でのポスター代請求額などを参考に「公費節減」も含めて、同市議選で最も低かった請求額26万7960円を下回る金額の23万6170円にすることを決めた。合わせて、1日1万5300円の選挙自動車使用料を9

選挙ポスター

# 羽島市、上限引き下げ

## 現行の66%へ条例改正案

山梨市議らによる選挙ポスター製作費の水増し請求事件を受けて、羽島市はポスター印刷費などの選挙公費の市負担額を引き下げる方針を決めた。条例改正案を9月市議会に提案する。

同市条例では、ポスター一枚あたりの印刷費の市負担上限額は山梨市より約500円高い3万5000円と定

また、選挙用自動車借り上げ代も1日1万5300円から9500円へ、ガソリンなどの燃料代も7350円から4500円へ、同7350円の燃料費を4500円にする。

9月議会でも決されれば来年12月20日に任期満了となる市長選から実施される予定。【富田正和】